

平成 22 年 11 月 24 日
メディアスエフエム番組審議会事務局

メディアスエフエム第 20 回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成 22 年 11 月 24 日（水）16 時 00 分から 17 時 00 分

2. 開催場所

知多メディアスネットワーク(株)3 階すいせん西会議室

3. 出席者 ※敬称略

委員) 紀藤 輝明、加藤 龍子、小島 幹子、林 繁八
以上 4 名

※ 近藤委員、寺島委員、早川委員は欠席

事務局) 河井 貞一 (代表取締役常務)、山本 隆明 (コンテンツ部副部長)、
松山 崇臣 (コンテンツ部編成企画 G)

4. 議事内容

(1) 報告事項・・・事務局

① 10 月、11 月の活動報告

② 今後の予定

(2) 活動報告、番組について審議・・・委員

5. 審議内容

○ボランティア制作番組についてのご意見

林委員/ボランティアが番組制作に携わるという取り組みは大変良いと思う。また、若い人々がどんどんメディアスエフエムに関わってくれば良い。

小島委員/年配の方には、ラジオでお話ししていただくと大変興味深い「生活の知恵」などの知識をお持ちの方が多い。そういった方々に出演していただくのも良いのではないか。「普通の方でも出演できる」という枠があるのは良い。

加藤委員/企画の根底には大賛成だが、若者を中心とした企画としては狙いがずれているのではないか。若者と真逆の中高年をターゲットにする、もしくは両方をターゲットにするなどして「極端にする」のが良いのではないか。ま

た、従来と同じ制作・演出手法を押し付けると退屈なものになってしまう。
ローカルの良さを潰さずに共に番組制作ができると良い。

事務局／まずはトライアルとして今年度始め、一般の方々が主導で参加していただける枠組みを作っていきたい。参加していただく方々の年代は幅広く、番組の数が多いということより関わっていただく方々の数が増えていくことを目標としたい。また、既存のインタビュー番組とは一線を画し、一般の方々自身の声で、新しい目線で発信していただける番組制作も目指していきたい。

○その他のご意見

林委員／先進局の放送内容や視点を比べ、提示して欲しい。また、先輩の局の取り組みから多くを学んで欲しい。

次回開催は平成 23 年 1 月 26 日（水）を予定。

以上

文責：コンテンツ部 松山 崇臣